

# 令和6年3月三田市議会定例会(第375回)一般質問発言通告一覧

(第3日・3月5日 代表質問)

## 17番 美藤 和広 <一問一答>

- 1 田村市長の三田市に対する思いについて
  - (1) 子どもを核とした元気な三田と人口問題。
  - (2) 「入りを量りて、出ざるを制す」には、強い思いが必要。
- 2 シティセールスの強化について
  - (1) シティセールスから見た公共施設。
  - (2) 観光ビジョンとまち博。
  - (3) デジタル格差の解消と通信環境整備。
- 3 若者や女性が活躍できるまちについて
  - (1) 若者や女性の視点でまちづくり。
  - (2) 高校生議会・若者議会・女性議会と事業の予算化。
- 4 教育先進都市三田について
  - (1) 教職員の多忙化への対策。
  - (2) 小中一貫教育。
  - (3) 学校再編と跡地活用の夢。
- 5 中学校部活動の地域移行について
  - (1) スポーツ系の地域の受け入れ態勢。
  - (2) 文科系の地域との連携。
- 6 地域公共交通の再構築について
  - (1) 新市民病院へのアクセス。
  - (2) ニュータウンの移動支援。
  - (3) 農村地域の生活交通。
- 7 SDGsから見た環境政策について
  - (1) 県と連携した植栽管理。
  - (2) 木の駅プロジェクトの現状と今後の方針。
- 8 地域で支える高齢者について
  - (1) 健康寿命延伸に向けた活動。
  - (2) 民生委員・児童委員の現状と課題。
  - (3) 区・自治会や社会福祉協議会への支援。

## 3番 水元 サユミ <一問一答>

- 1 市民病院の再編統合問題について
  - (1) 宝塚市は市内での建て替えを決めたが、三田市でもできるのではないか。
- 2 市長が公約にかかげた子育て政策について
  - (1) 市長は何のために子育て支援策を行うのか。

(2) 市民病院の公約を撤回したが、子育て支援策は来年度で実施をすべきだったのではないか。

### 3 公に対する考え方について

(1) 議会答弁で公共施設マネジメントについては前市政を引き継ぐとの考えを述べておられたが、新聞報道では市民センターも含め撤廃の可能性も排除しないとの言及があった。今後の公共施設についての考えを伺う。

(2) 官民連携で民間活力導入を進めるとしているが、水道事業についてのあり方について伺う。

(3) 市長は「公」の役割についてどのような見解をもっているのか伺う。

### 4 市長の思い描く「元気な三田」とはどのようなものか

(1) 市民からのリコールを求める声についてどう受け止めるか。

(2) 市長の言う「元気な三田」のイメージについて改めて見解を伺う。

## 2番 林 政徳 <一問一答>

### 1 三田市における医療・介護・福祉の充実と連携について

(1) 令和6年4月施行される医師の働き方改革への市民病院の対応（準備）について。

(2) 三田市の医師確保の取組について。

(3) 再編統合に向けた神戸市、済生会兵庫県病院との良好な関係構築の具体的な取組について。

(4) 三田市として現市民病院跡地利用の具体的な方向性について。

(5) 再編統合に伴う三田市、神戸市北区やその他近隣の民間病院との調整について。

### 2 三田市における人口減少に対する取組について

(1) 三田市における人口を維持・増加するための施策について。

(2) 三田市におけるシティプロモーションについて。

### 3 三田市における地方創生の取組について

(1) 三田市における自治体ライドシェアへの取組について。

(2) 三田市における公共施設マネジメントの取組について。

(3) 三田市における行政の広域化とコンパクト化について。